

「ウクライナに平和を 3.21 戦争反対集会」



慶徳公園にて

民報

おうしゅう

読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049

3月21日、慶徳公園を会場に戦争反対集会実行委員会(胆江労連、水沢原水協、胆江民商、新婦人水沢支部ほかで構成)の呼びかけで開催されました。



午前11時、水沢の慶徳公園(水沢図書館の南)に、思い思いのプラカードなどを手に約100人が集いました。

主催者を代表し岩崎郁朗胆江労連議長が開催趣旨の説明に立ちました。岩崎議長は、「開催時までにロシアにウクライナへの武力による侵攻が収束していることを期待したが、残念ながらそうはならなかった」として「今回の侵略を許せばこれまで積み上げてきた国際秩序が破壊されることになり絶対許すことができない。」また、ウクライナへの侵略を利用して、憲法9条をかねようという動きや、「核共有」や「敵基地攻撃能力」などの議論がされ危険な動きについて

も許されないと告発。そのうえで、在日ロシア連邦大使館へ抗議文をファックスなどで集中しようと提起しました。(抗議文は裏面に掲載)

続いて、リレートークで3名が発言しました。「避難民などの食

新日本婦人の会水沢支部 定期大会開催される

3月20日、メイプル多目的ホールを会場に、第53回新日本婦人の会水沢支部大会が開催されました。

議長選出の後、菅原支部長が挨拶に立ち、ウクライナ情勢に触れながら「会創立の原点である核の脅威から子どもや女性、すべてのいのちを守るために引き続き声をあげ、手をつない

続いて、来賓として出席した千葉敦議員は、奥州市議選のお礼と決意を述べるとともに、ロシアの侵略について「核兵器使用で威嚇する行為は核軍縮の世論からかけ離れた国際法違反であり、この機に乗じた9条改憲、今夏、行われる参議院選挙で9条を活かした政治への転換を」と連帯の挨拶をしました。



日本共産党
参議院議員
いわぶち友

3月17日

3月16日深夜に起きた

震度6強の地震

Twitter より

○昨晚の地震で被害のあった福島県国見町。浅野富男町議に案内してもらった役場は正面玄関が開かない状態。昨年2月の地震でも大きな被害にあい、「ようやく直ったところだったのに」と役場の方。被害状況を把握中とのこと。

○昨晚の地震で被害のあった福島県国見町。倒壊したお宅は空き家だったとのことですが、駐車していた車のリアガラスが割れていました。隣のワゴン車も屋根の下です。

○阿武隈川にかかる橋のいくつかが地震の被害で通行できず。特に伊達市保原町から国道4号線に出ることが難しい。そのうちの一つ伊達橋を近藤眞一・伊達市議、大橋さおり県議に案内してもらいました。心配だ



と見に来ていた方が「通勤・通学、救急車や緊急車両にも影響が出る。早く直してほしい」と。

○桑折町と伊達市をつなぐ伊達崎橋にも被害。

○昭和大桥は昨年2月の地震で被害をうけ、ようやく19日に開通予定だったのに、また通行できなくなってしまう。

○藤清寿・伊達市議の地元、霊山掛田で屋根瓦に被害のあったお宅に案内してもらいました。「大震災より、昨年2月の地震より被害が大きい」「揺れもすごくこわかった」。



連帯の挨拶を述べる千葉敦議員